



平成 24 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ファーストエスコ
代表者名 代表取締役社長 島崎 知 格
(コード番号:9514 東証マザーズ)
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 小 池 久 士
(TEL. 03-5299-8525)
URL. <http://www.fesco.co.jp/>

新規事業 太陽光発電開始のお知らせ

当社グループでは、新規事業として大分県日田市において太陽光発電事業を行うことを決定いたしましたのでお知らせ致します。また、事業開始に先立って、発電事業会社であるソレイユ日田株式会社を平成 24 年 7 月に設立しております。

1. 新規事業の内容

太陽光発電事業及び電力卸売事業

2. 事業の概要

大分県日田市小ヶ瀬町に発電出力 1,800kW の太陽光発電設備を設置し、発電する電気の全量を再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)に基づいて、電力事業会社に卸売する予定です。なお、当発電所の設計及び施工は株式会社ファーストエスコが行います。

【立地場所地図】



【ソレイユ日田株式会社の概要】

本社所在地	大分県日田市大字東有田字新山 2 8 1 3 - 1 0
代表者	代表取締役社長 有馬浩二
資本金	5 0 百万円
資本構成	100%ファーストエスコグループ
設立年月日	2 0 1 2 年 7 月
事業内容	太陽光による発電及び電力卸売事業

【太陽光発電設備概要】

設備名称	ソーラーフィールド日田太陽光発電所（仮）
所在地	大分県日田市大字日高字小ヶ瀬町 2 7 7 7 - 1
設備容量	1, 8 0 0 k W
敷地面積	約 4, 9 ha
年間予想発電量	約 2 0 0 万 k W h / 年
使用モジュール枚数	約 1 2, 3 8 0 枚
工事請負会社	株式会社ファーストエスコ
設備投資額	約 6 億円

3. 新規事業の目的

当社グループでは、大分県日田市、および福島県白河市において、平成18年から木質バイオマス専焼発電所の事業運営を行ってまいりました。また㈱ファーストバイオスを通じて木質燃料による発電技術の向上、燃料品質の安定化、燃料収集の効率化などを推進しております。こうした事業を通じて、わが国で再生可能エネルギーが事業として成り立つこと、また非化石、非原子力のクリーンエネルギーの安定供給を行うことなどの可能性を示してきました。また、純国産エネルギーの供給拡大に貢献してまいりました。この度の太陽光による発電設備の建設も、これまでのバイオマス発電と同様に、こうした目的に合致する事業であるとの認識に立ち、参画を決定いたしました。

なお、当設備の立地につきましては、かつて林業関連の施設として活用されていたものの、近年遊休地として未活用であった場所を太陽光発電事業用地として改めて利活用するものです。

4. 事業を開始する時期

平成25年3月頃を予定しております。

5. 今後の見通し

本件に伴う当事業年度の当社グループ連結業績見通しに与える影響につきましては現在精査中です。

明らかに次第改めましてお知らせいたします。

以 上

